

産業廃棄物処理計画書

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市東区多の津4丁目11-19

氏 名 株式会社 寿由建設 代表取締役 岡本 昌和
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-627-3009

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 寿由建設
事業場の所在地	福岡市東区多の津4丁目11-19
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	15億円
③従業員数	6名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 → 収集運搬 → 中間処理 → 再資源 → 埋立処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者 : 稗田 昌俊(専務)

安全環境担当 : 道脇 勉

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和3年度)実績】 別紙のとおり(別紙)		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の排出量が制御できる工法を模索している。		
②計画	【目標】 別紙のとおり(別紙)		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 処分業者を選ぶに当たって、事前の現地調査を徹底し、産業廃棄物の処分方法等、情報収集を行い従業員に定期的に教育と指導を行う。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組んでいる。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	
	全処理委託量	6514 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	6514 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<p>処理業者を選ぶにあたって、事前の現地調査を徹底し、産業廃棄物の処分方法等、情報収集を行い従業員に定期的に教育と指導を行う。</p>			
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4 年 6 月 28 日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市東区多の津4丁目11-19

氏 名 株式会社 寿由建設

代表取締役 岡本 昌和

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-627-3009

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

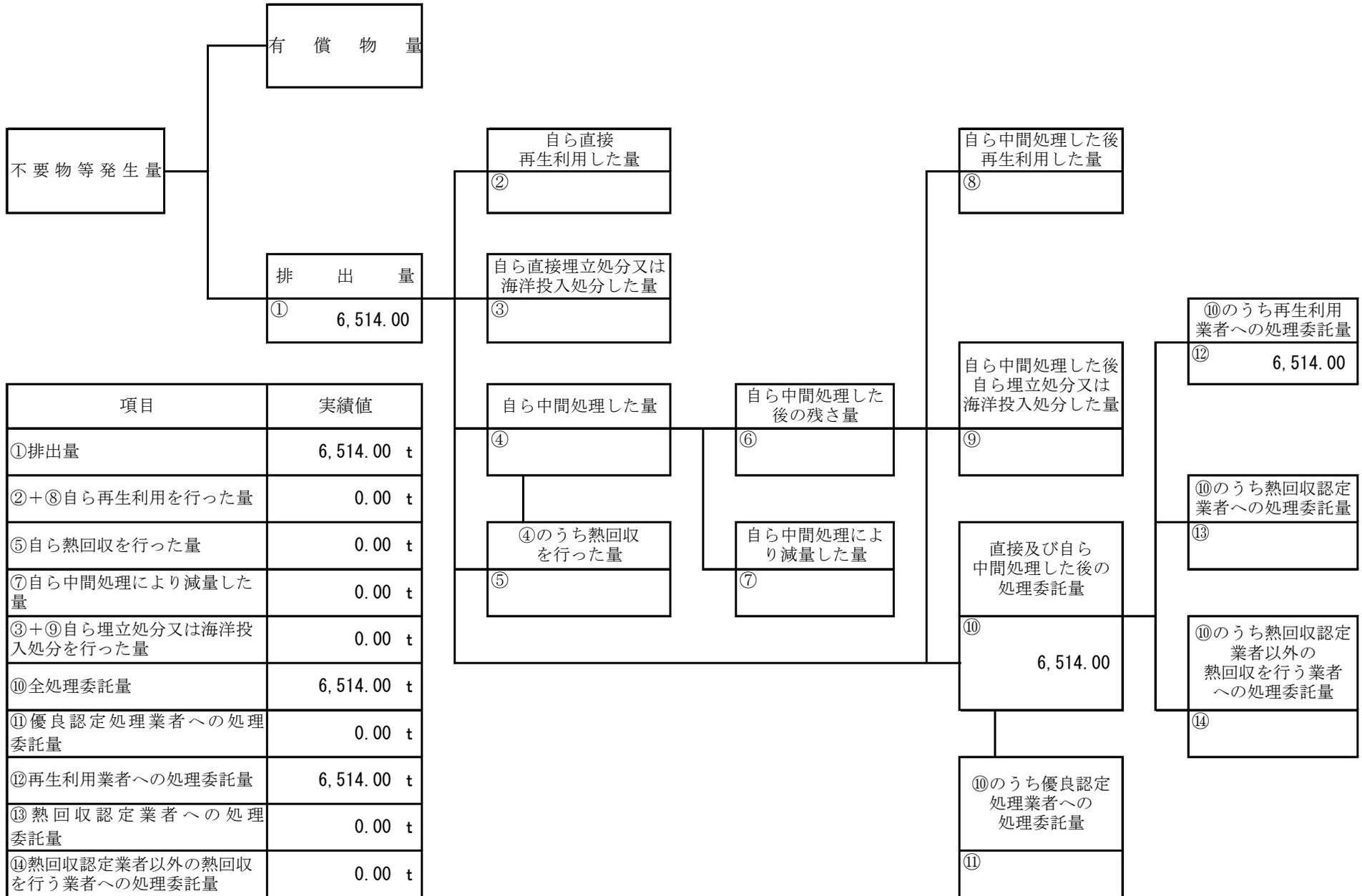
事業場の名称	株式会社 寿由建設
事業場の所在地	福岡市東区多の津4丁目11-19
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5,840 t	全処理委託量	5,840 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

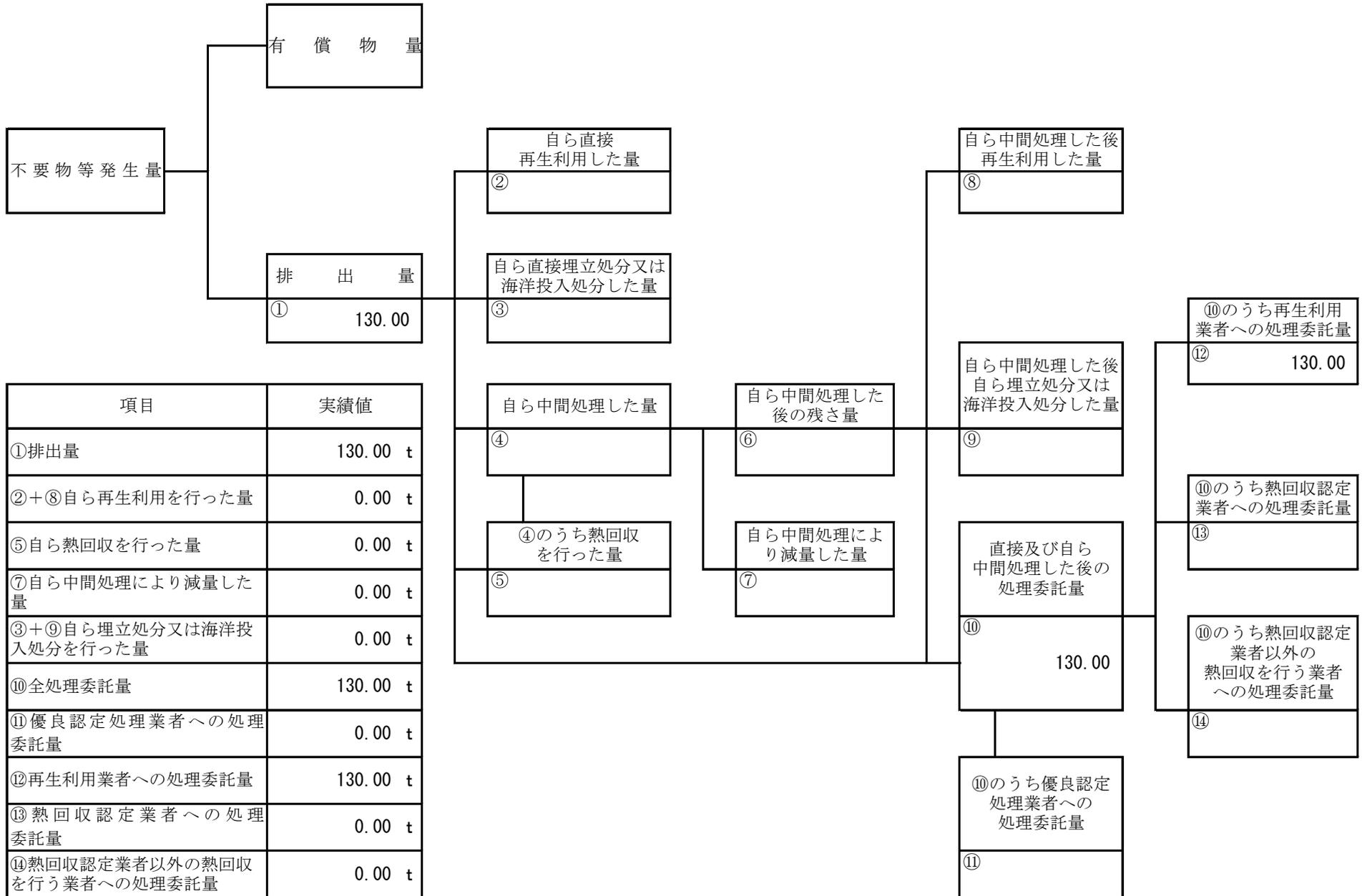
(産業廃棄物の種類： コンクリートがら)



項目	実績値
①排出量	6,514.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	6,514.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	6,514.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

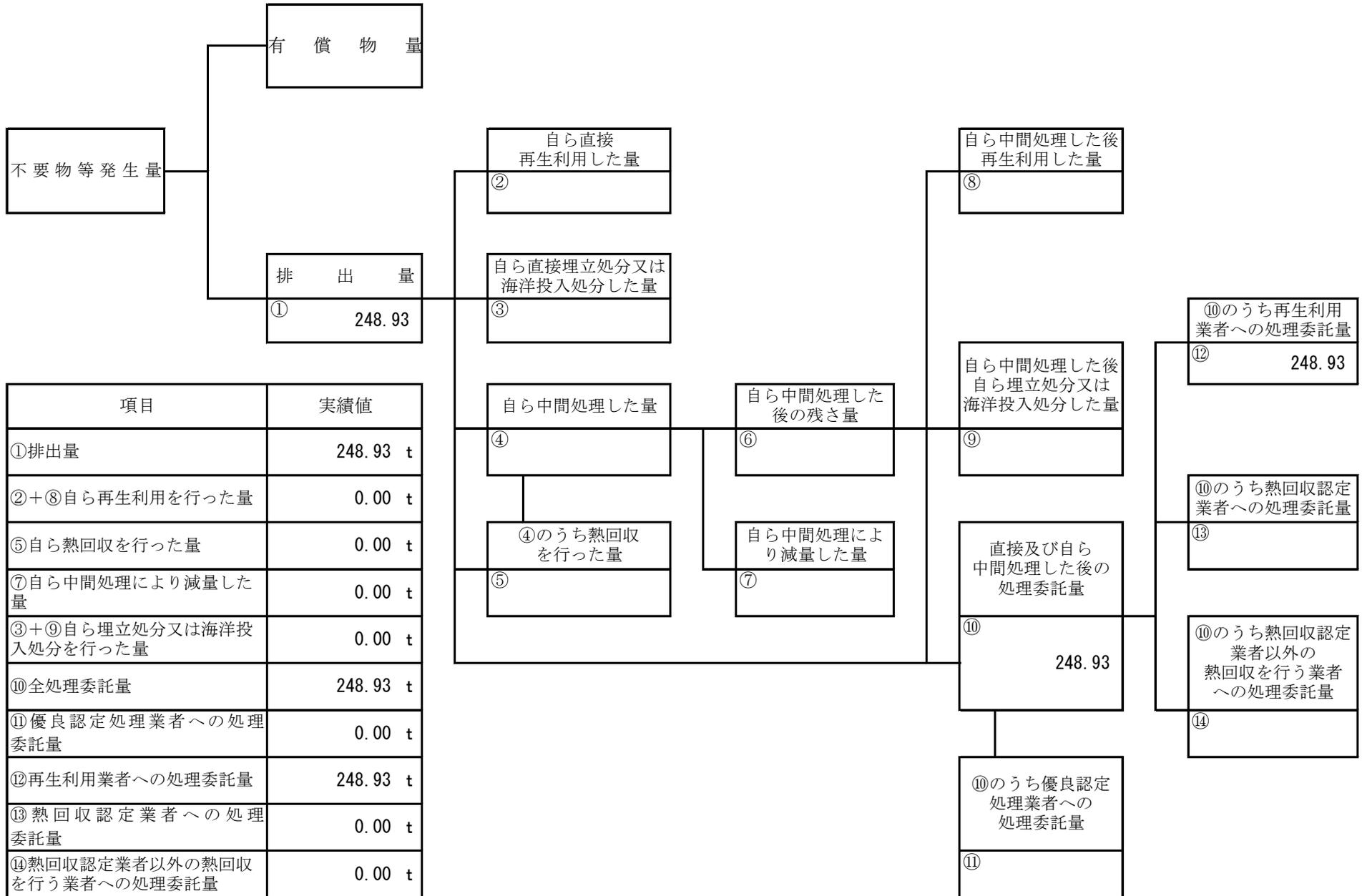
(産業廃棄物の種類： アスファルトがら)



項目	実績値
①排出量	130.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	130.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用者への処理委託量	130.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

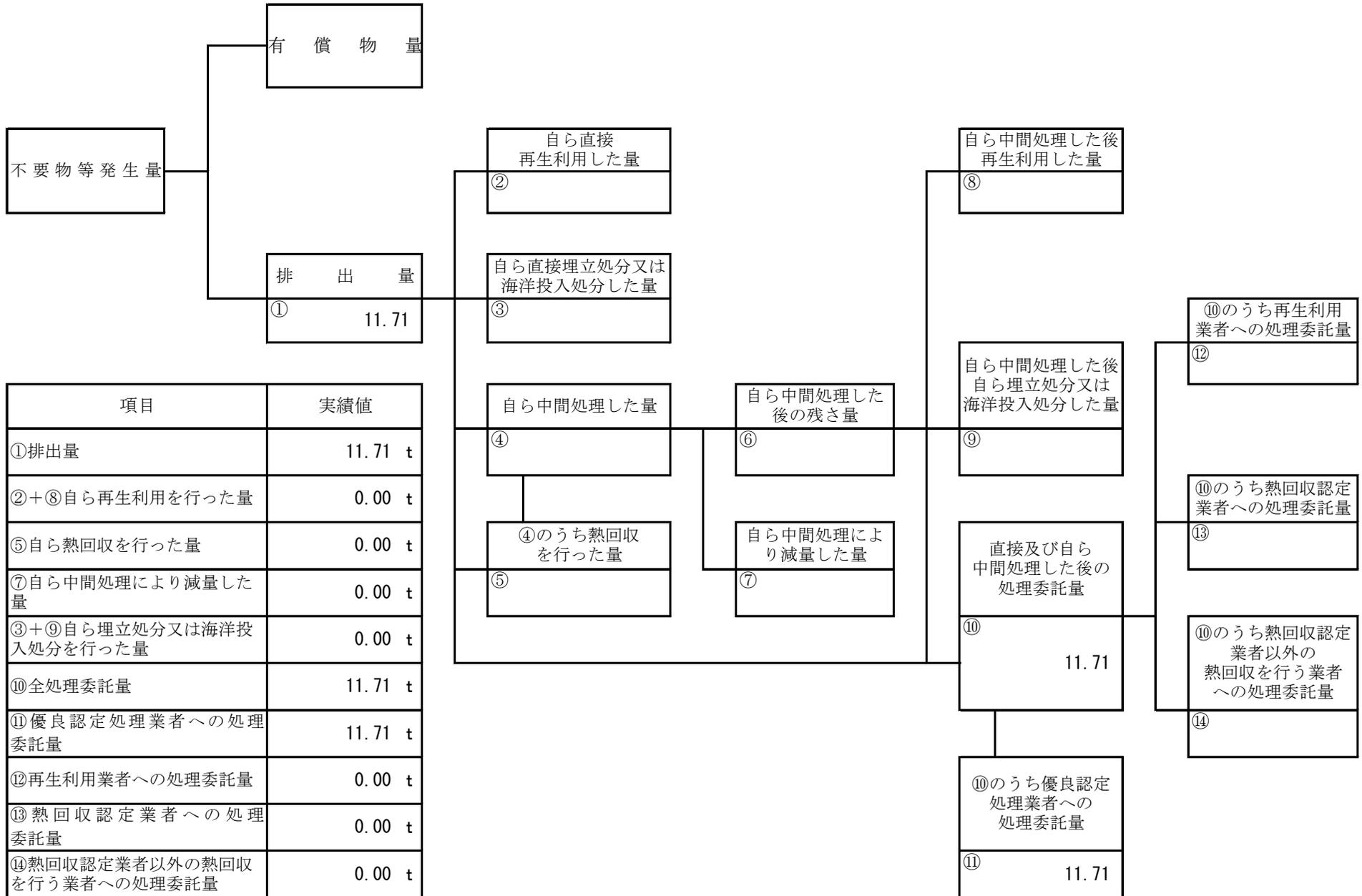
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)



計画の実施状況

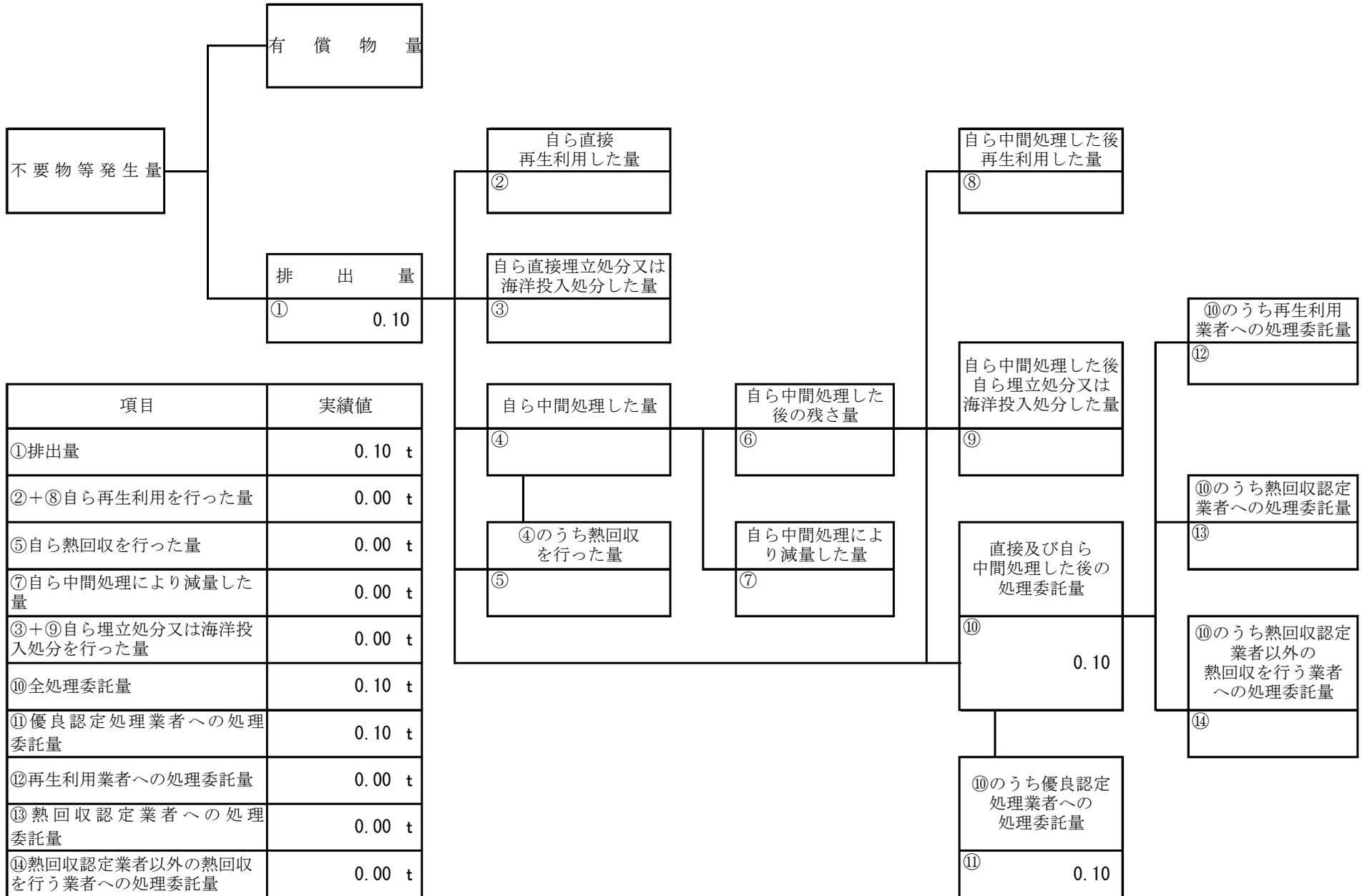
(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	11.71 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	11.71 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.71 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

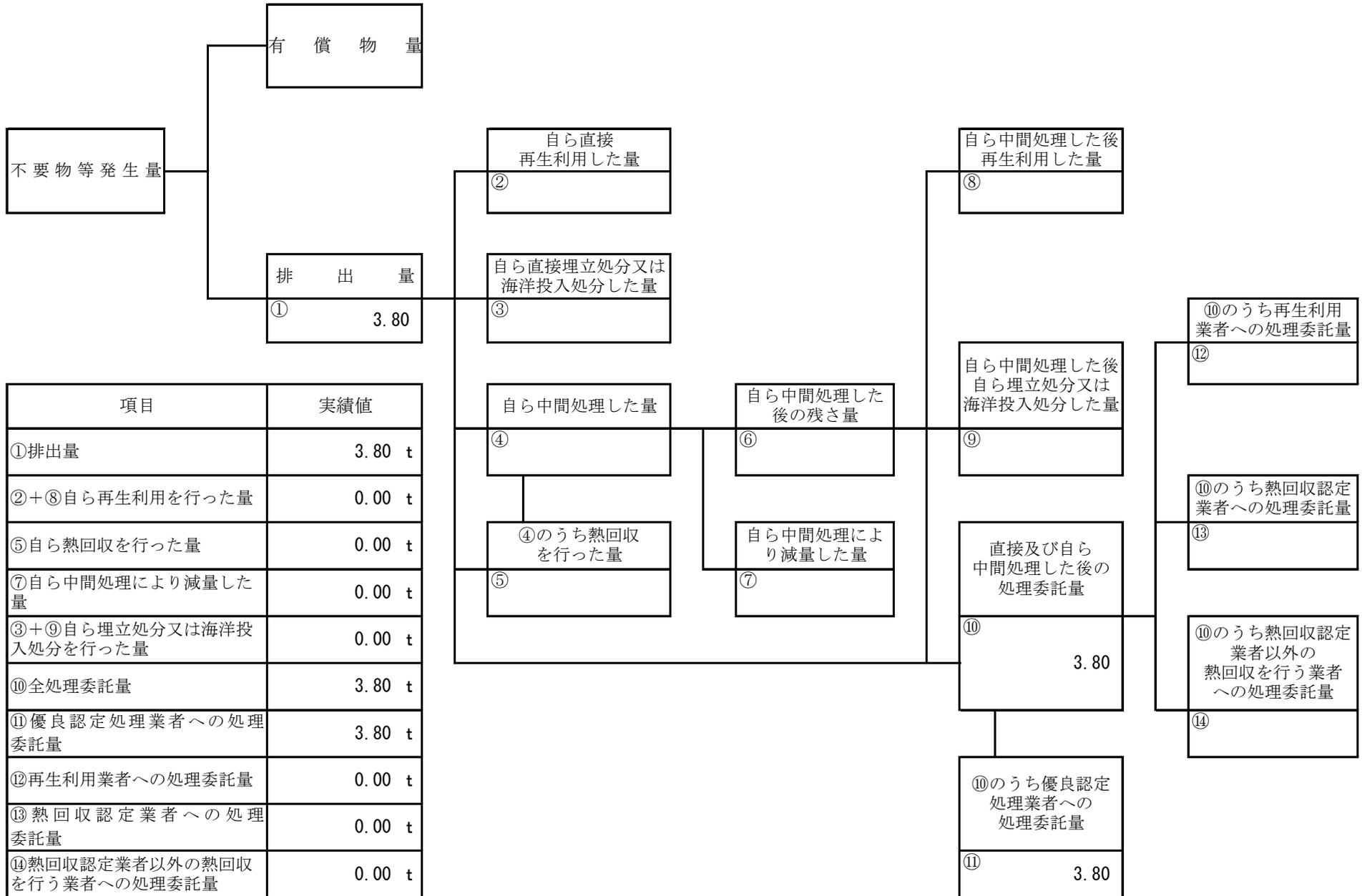
(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	0.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.10 t
⑫再生利用者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

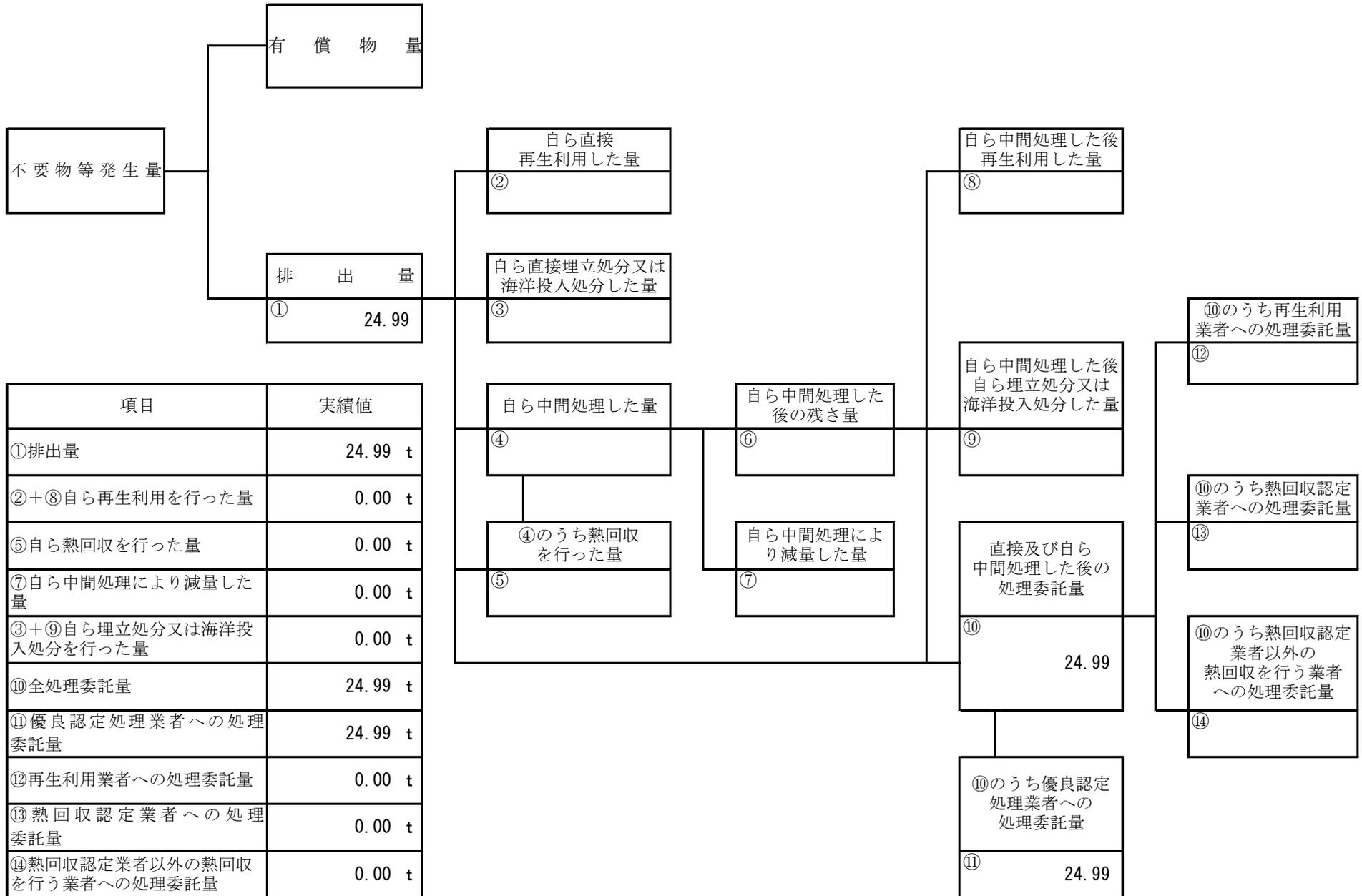
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類)



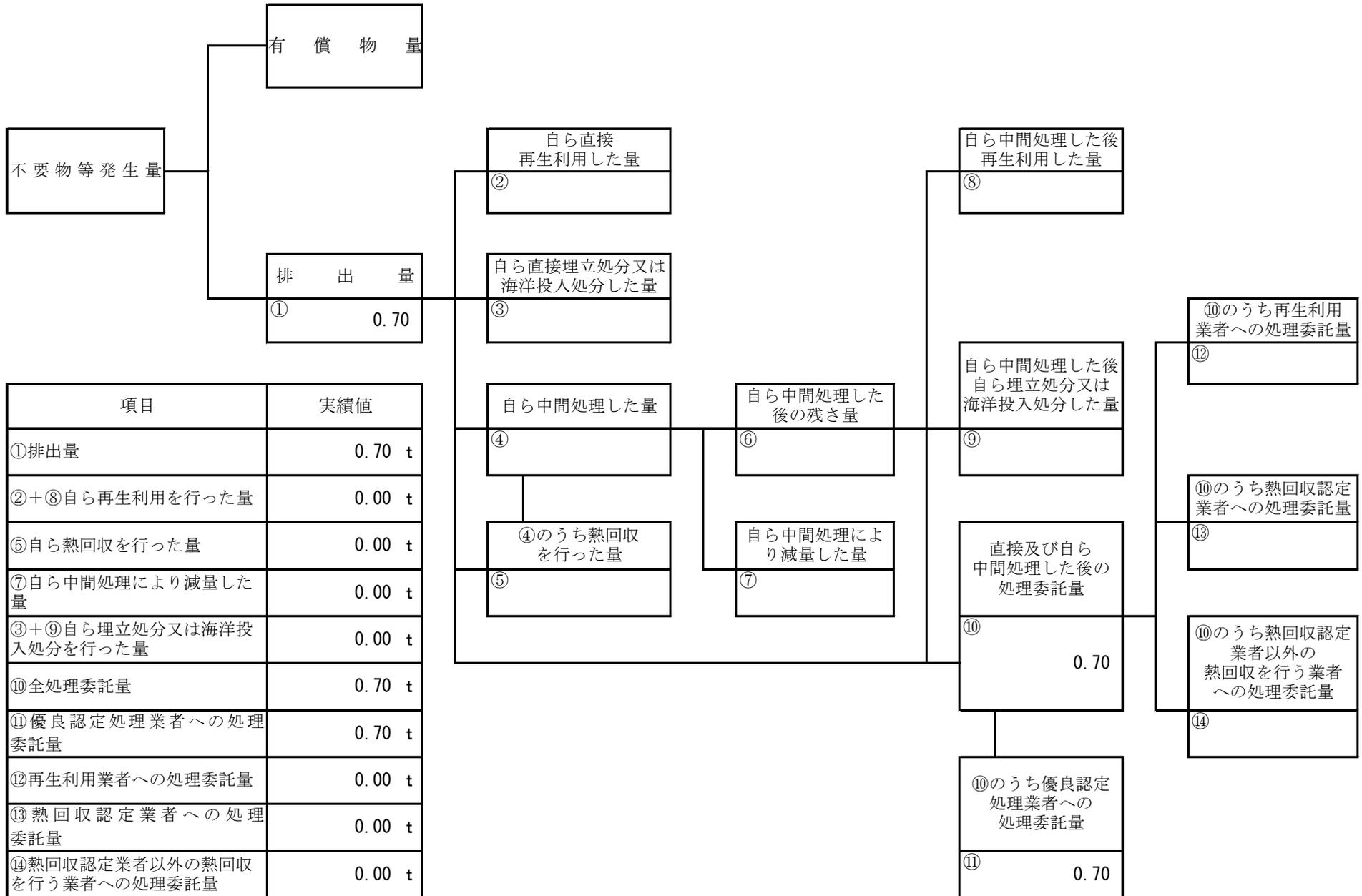
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有 (がれき類))



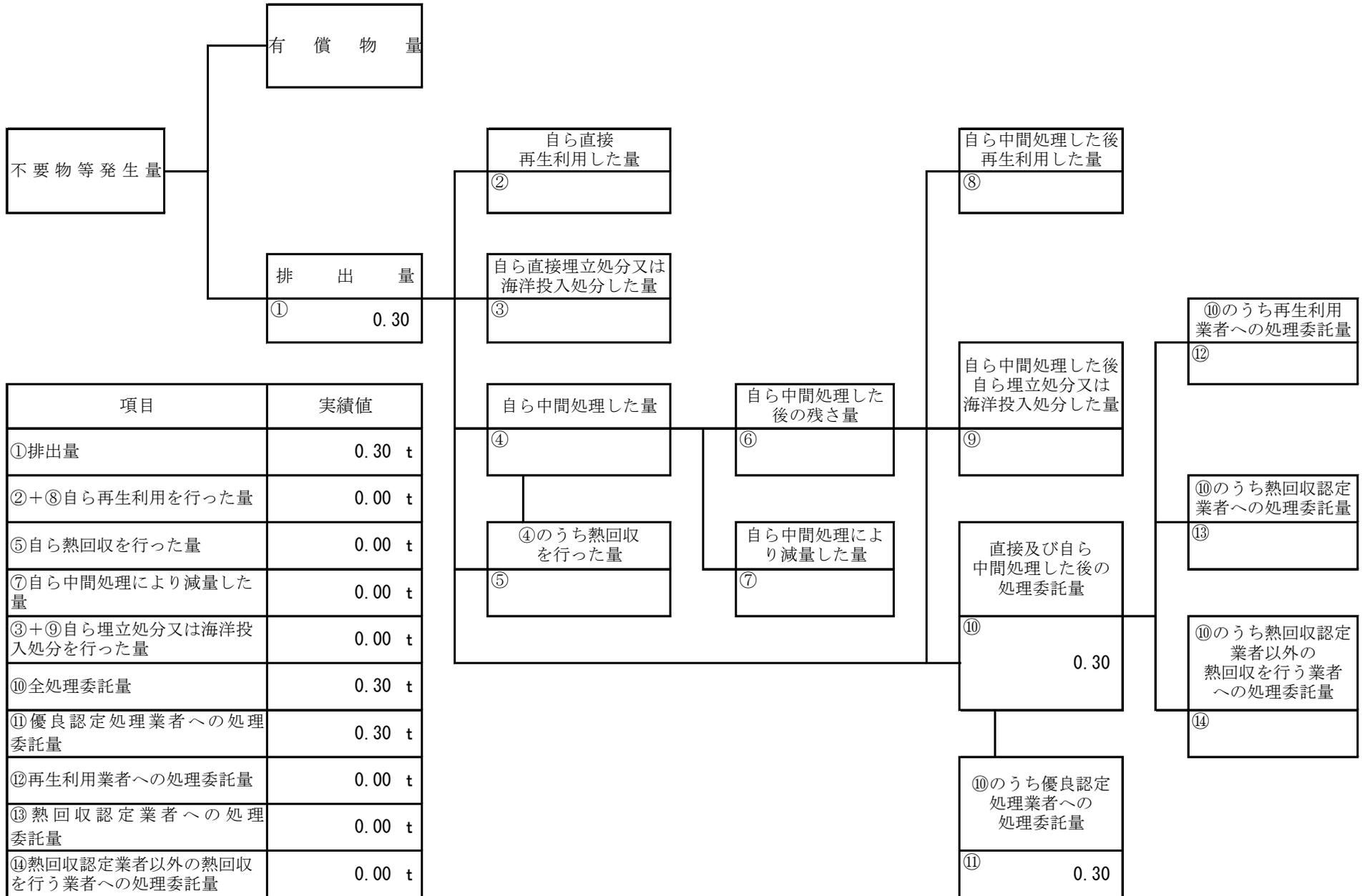
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有(廃プラスチック類))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石綿)



項目	実績値
①排出量	0.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.30 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t